

アルミフレーム式

ビッグクイックシェルターZS

取扱説明書

ONE × ONLY
KOKOIC

?

⚠ 注意事項

・ 設営・撤去の際には、全てのファスナーが全開になっていることを確認して下さい。

- ・ フレームの移動や設置の時は、キャスターに天幕・ロープ等が絡まないように移動して下さい。骨組みの破損、天幕のすり切れ、穴があいたりする原因になります。
- ・ 組み立て時、無理をせず展張して下さい
- ・ 移動や組み立て前には、部材に破損箇所や欠損箇所がないかよく点検し、あった場合にはご使用にならないで下さい。
- ・ 各部の構成をよく把握し、組み立て順序に従って取り扱って下さい。
- ・ 収納の際には、組み立ての逆の順序で必ず行い、手や指を挟まないで下さい。
- ・ 設置、展張及び、収納に際しては、安全の為、手袋を着用して下さい。
- ・ 製造者の許可なくして修理、または改造をしないで下さい。
- ・ 豪雨や強風時にはご使用にならないでください。
- ・ 作業は必ず大人4人以上で行ってください。
テントを取扱いの際は足元に落としたり、広げたり、たたんだりする際に手や指を挟んだりして、ケガをする恐れがあります。作業の際は商品をしっかりと持ち、手や指を挟まないで下さい。
- ・ テントの設置場所は、周囲から物が落下する恐れのない場所を選んで設置して下さい。
- ・ テントを組み立てる際は、平らな所を選び水平になるように設置して下さい。
- ・ 組み立て、解体の作業の際には、周囲の人や器物にあたらないように確認して下さい。
- ・ 突風でテントが飛ばされたり、倒れたりしないように、補強ベルトを取付、オプションの「ペグ」「ウエイト」等を利用し、より安全にご使用下さい。

メンテナンスについて

- ・ 使用後は水分を落として、乾燥させて下さい。
- ・ 保管は、直接日光を避け、湿気が少なく、風通しのよい場所に保管して下さい。
- ・ パイプに破損や欠損箇所が出れば速やかに部品を交換して下さい。(部品については交換したい部分をよくご確認の上、当社にお問い合わせ下さい。)

免責事項について

- ・ 製品の品質管理及び出荷に際しましては万全を期していますが、万が一人为的ミスによる出荷間違い、運搬中の破損製品の故障等による使用不能から生ずるいかなる2次的損害（金銭・時間・信用の失墜・関連費用）等に対して当社は一切責任を負いません事ご了承下さい。
- ・ お客様による製品の取扱いミス及び管理上の不注意等による破損、その他の事故、災害、自然災害（第三者に対するも含む）等に対して当社は一切責任を負いません事ご了承下さい。

?

商品構成

1. テント本体

2. グランドシート

3. 内幕

4. 収納カバー



5. 展開補助ポール 2本

6. セーフティサンド金具 12個

7. 補強ベルト 4本



3

展張方法

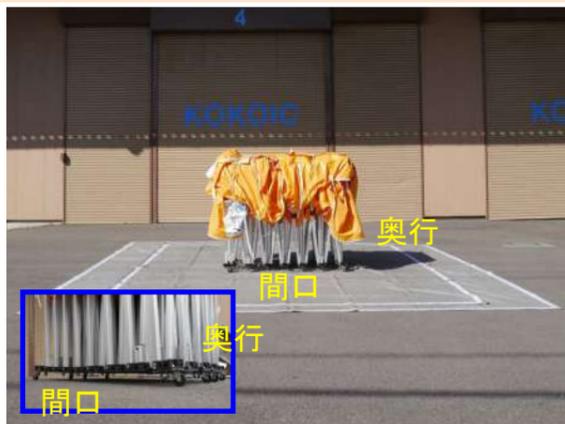
1 位置決め

2 設置

3 展張①



・グランドシートを、本体を設置する場所に広げます。
※奥行側は、左右各1m以上スペースが必要です。



・テント本体をグランドシート中央に押し進めます。
※奥行側にキャスターが3個、間口側にキャスターが2個並ぶように設置します。
奥行側に樹脂5個、間口側に樹脂7個が並びます。

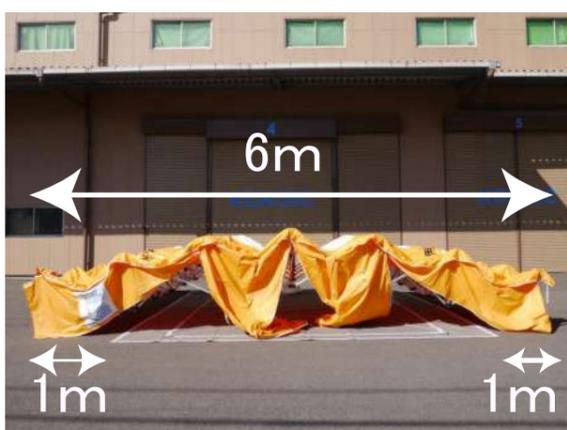


・四隅を持ち、対角線上に広げます。 **注意**
※四隅の樹脂部品を両手で挟むように持ちます。
パイプ等、他の箇所を持つと手をはさむ危険があります。

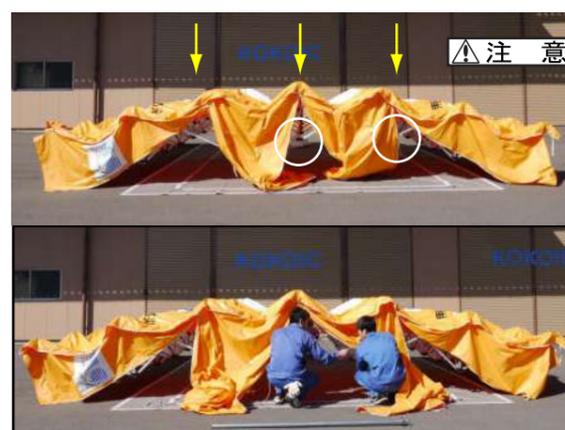
4 展張②

5 立ち上げ①

6 立ち上げ②



・間口側を約6mまで広げます。中央に配置するためグランドシートから左右が約1m外にできるように均等に配置します。



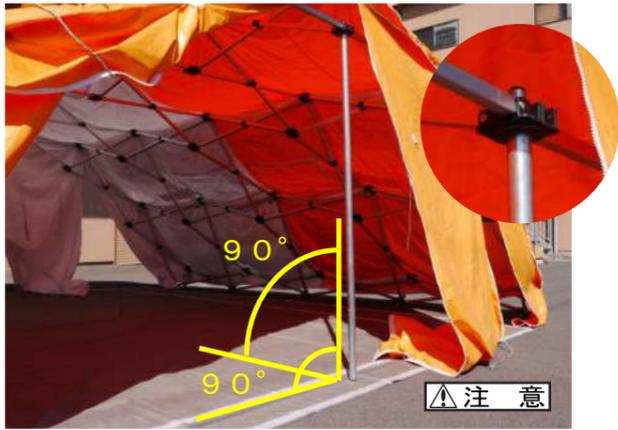
・展開補助ポールを近くに配置し、上図白丸部の樹脂を持ちます。反対側の間口にも同様に中心と向かって右の樹脂を持つように準備します。
※上図矢印の全ファスナー6箇所が完全に開いていることを確認してください。展張時に破損の可能性があります。



・手前と奥側を4人で同時に上に持ち上げます。中心部の人を支えて、右側の人を展開補助ポールを中心部樹脂の穴に差し込みます。

4

7 立ち上がり（写真に写っていない側も同様に行います。）



・設営動画

・ポール側



・フレーム側

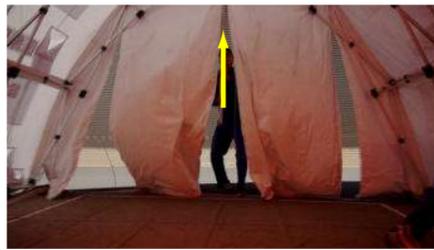


・展張補助ポールは、垂直になるように差し込みます。
※斜めに差し込むと倒壊の危険があります。

・展張補助ポール下部から、約20cmの部分を持ちます。（目安の寸法）

・上図白丸部を持ちます。
※樹脂から約10cmのところのパイプを持ちます。
離れすぎると手をはさむ危険があります。（目安の寸法）

8 立ち上がり（写真に写っていない側も同時に行います。）【内幕がある場合は、次ページの作業を行います。】



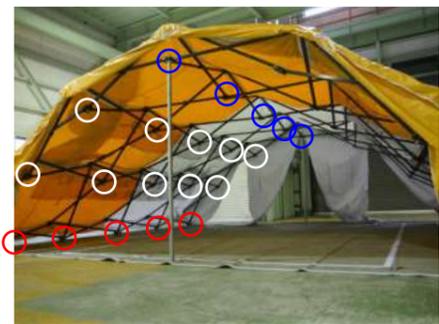
・ポール側
・四隅の樹脂がシートを踏んでいないことを確認して立て上げます。（フレームが浮く程度持ち上げます。）

・ナスカンで固定するまで支えます。



・フレーム側
・矢印の方向に力を入れながら立てあげます。（ナスカンと樹脂の位置が合うように調整して、足元のナスカンを固定します。）

7～11 内幕の取付



・青○5箇所
白○20箇所
赤○10箇所に内幕を引っ掛けます。
※上図は、片側のみ表記しています。

・奥行方向に内幕を伸ばし広げます。

・青○部を取付けます。
内幕の頂点部分は、青色になっています。両端のフックは、大きくなっておりテントに向かって右側のパイプに引っ掛けます。中間のフックは、各接続部のリングに引っ掛けます。

・頂点の両隣の白○部を引っ掛けます。取付が終わったら、【8～11】の作業を行い立てあげます。
※上図矢印の全ファスナー2箇所が完全に開いていることを確認してください。展張時に破損の可能性があります。

オプション 仕切り幕・照明の取付



・白○部のと赤○部を取付けます。

※フックがリングに届きにくい場合は、フレームを内側に引っ張り確実にフックを引っ掛けて下さい。



・内幕のマジックテープと仕切り幕のマジックテープを張り合わせます。



・内幕のベルトのハトメ穴に引っ掛けます。

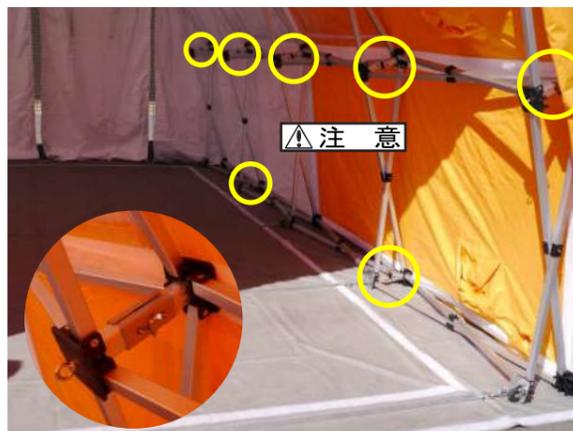
展張方法

9 ナスカン取付



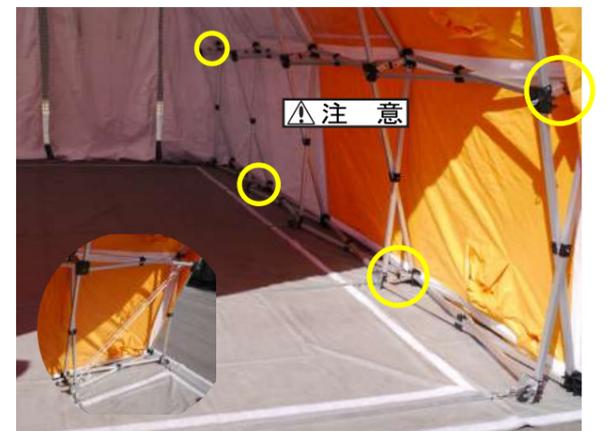
- ・○部のナスカンを取付けます。
- ※片側5箇所(合計10箇所)を必ず取付けます。
- 付け忘れると、倒壊の危険があります。

10 セーフティサンド金具取付



- ・○部にセーフティサンド金具を取付けます。
- ※片側7箇所(合計14箇所)を必ず取付けます。
- 付け忘れると、倒壊の危険があります。

11 補強ベルト取付



- ・○部間に補強ベルトを取付け、ピンと張るまで調整します。
- ※片側2箇所(合計4箇所)を必ず取付けます。
- 付け忘れると、倒壊の危険があります。

12 ウェイトの設置



- ・ウェイトボックスとウェイトを設置します。(オプション)
- ※必要に応じてペグ(オプション)等で、固定します。

6

収納方法

1 出入口ファスナーを開く



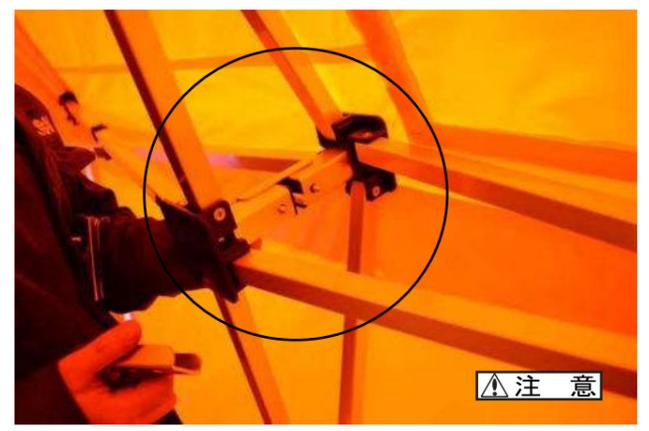
- ・入口前後、全ファスナー6箇所を完全に開きます。
- ※怠った場合、破損する危険があります。

2 補強ベルトを外す



- ・四隅4箇所の補強ベルトを外します。
- ※怠った場合、破損する危険があります。

3 セーフティサンド金具を外す



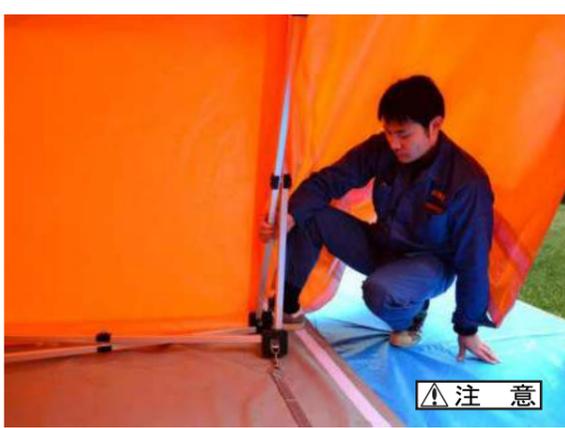
- ・左右14箇所のセーフティサンド金具を外します。
- ※怠った場合、破損する危険があります。

4 ナスカンを外す



- ・四隅以外のナスカンを外します。(6箇所)
- ※怠った場合、破損する危険があります。

5 四隅のナスカンを外す



- ・最後に四隅のナスカンを外します。
- ※足でテントの端を押えながら外します。
- 押えられていないと倒壊の危険があります。

6 テントを外側へ引き上げる



- ・テント内に人や物が無いことを確認し4人が同時に外側(左右)へ引き上げテントを下ろします。
- ※テント内部を確認してください。
- 人や物に重大な被害がでる危険があります。

7



・矢印の方向に、引っ張るように作業します。



※四隅の樹脂部分を持って作業してください。
手をはさむ危険があります。



天幕・シート取り扱い方法

A 間仕切りシート取付



・7 の作業中に取付を行います。

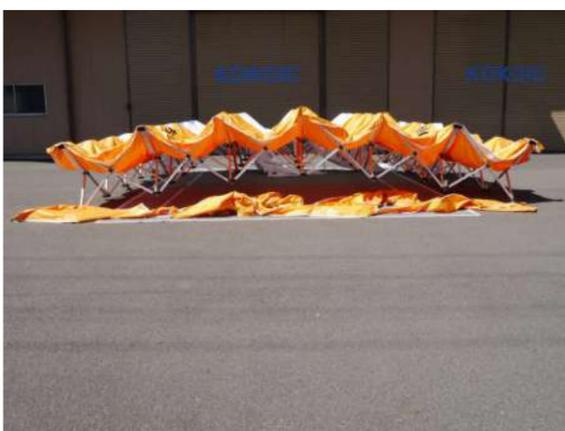


・頂点部分・その両サイドの3箇所を紐で結び留めます。
※ファスナーを全開にしてください。破損の危険があります。



・立て上げ完成後、残り4箇所を結び留めます。
※収納時は、収納方法1の時に上部3箇所以外の紐を外してください。合わせてファスナーを全開にしてください。破損の危険があります。

B 間口側幕の取り外し方法



・間口側幕は、必要に応じて付け外しが可能です。



・①間口側幕取り付け用ファスナー
・②ジョイント連結用ファスナー
※②の下に、①が隠れています。間口側幕は、②には取付できません。

ONE × ONLY
KOKOIC
OCHI INDUSTRIES CORPORATION

限りなく価値創造を目指す。
株式会社 越智工業所

〒799-1522 愛媛県今治市桜井2丁目7-90
TEL (0898)48-5651(代) URL : <http://kok-no1.co.jp/>
FAX (0898)48-8626 E-mail : info@kok-no1.co.jp